

クリーニング業における公衆衛生

○健康の定義 ～WHO 憲章～

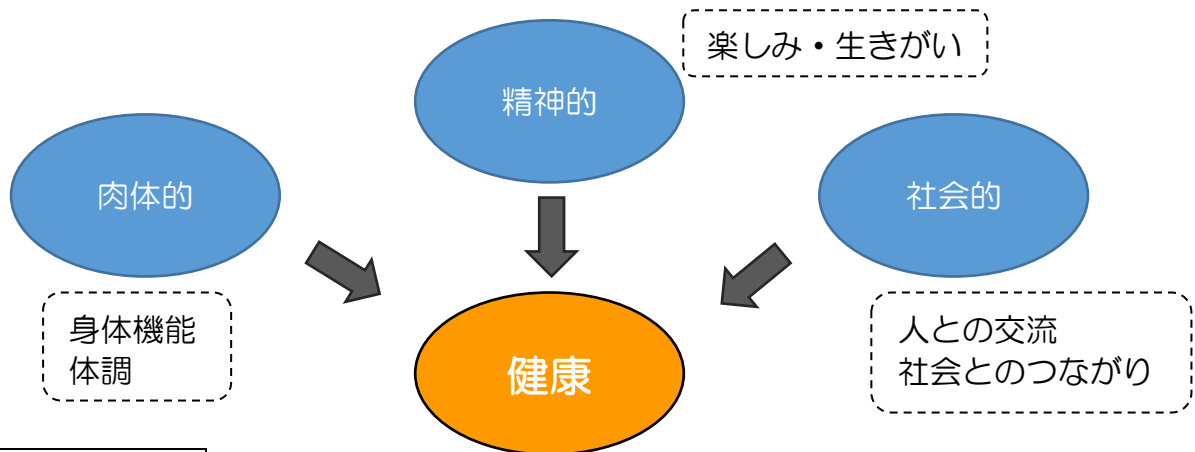
「健康とは肉体的、精神的ならびに社会的に完全に良好な状態であって、単に疾病や虚弱でないということだけではない。」



⇒健康を「肉体的」「精神的」「社会的」の3つの面からとらえる。

「およぶ限り最高の健康水準を享受^{きやうじゆ}することは、人種、宗教、政治的信条、経済的状态の如何^{いかん}を問わず、すべての人間の基本的権利である。」

※各国政府はその責任を負うものである。



日本国健保第 25 条

「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」

○公衆衛生の定義＝ウィンスローの定義

「公衆衛生とは、共同社会の組織的な努力を通じて、疾病を予防し、生命を延長し、肉体的および精神的能率の増進を図る科学であり技術である。」

共同社会の組織的な努力

公の責任

国、地方公共団体などの公衆衛生の働き

自主的・自発的な活動

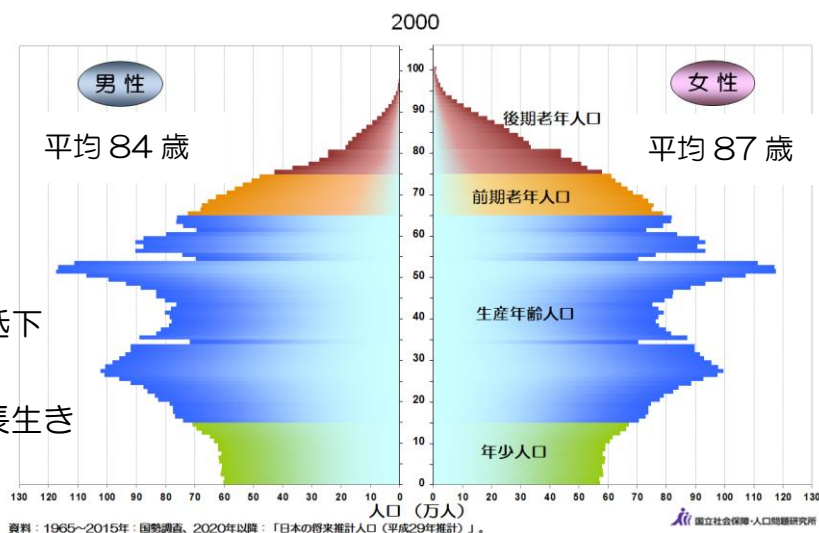
各種民間の団体、住民組織などによる活動

- ・働きを推進してくための主体は、国、地方公共団体、組織化された地域社会、職域社会
- ・主なねらいは、疾病を予防し、生活環境を良好にして、寿命を延長するとともに、肉体的、精神的能率の向上を図ること
- ・働きを推進するのが、科学であり技術であり、かつ、関係諸機関が社会の協力の下に組織的に活動すること

公衆衛生の現状

○人口について

- ・出生数減少
 - ・婚姻数低下
 - ・死亡率低下
 - ・平均寿命延長
- 未婚率の上昇
乳幼児の死亡率低下
世界最高水準
男性より女性が長生き



出典：国立社会保障・人口問題研究所ホームページ (<http://www.ipss.go.jp/>)

○都道府県別の健康寿命

- ・健康寿命とは、心身ともに自立し、健康的に生活できる期間
- 茨城県は、男性9位：72.50 歳
女性8位：75.52 歳

<都道府県別上位：2016>

男性			女性		
順位	都道府県	健康寿命	順位	都道府県	健康寿命
1	山梨	73.21	1	愛知	76.32
2	埼玉	73.10	2	三重	76.30
3	愛知	73.06	3	山梨	76.22
4	岐阜	72.89	4	富山	75.77
5	石川	72.67	5	島根	75.74
6	静岡	72.63	6	栃木	75.73
7	山形	72.61	7	岐阜	75.65
8	富山	72.58	8	茨城	75.52
9	茨城	72.50	9	鹿児島	75.51
10	福井	72.45	10	沖縄	75.46
	新潟	72.45	11	新潟	75.44

○人口動態系における死因順位（平成 30 年）

順位	平成 30 年	平成 29 年
1	悪性新生物（がん）	悪性新生物（がん）
2	心疾患	心疾患
3	老衰	脳血管疾患
4	脳血管疾患	老衰
5	肺炎	肺炎
6	不慮の事故	不慮の事故

順位に関する出題が多いので、毎年確認すること。平成 30 年は老衰と脳血管疾患の順位が入れ替わった。

※年度ごとに順位が微妙に入れ替わることがあるので注意が必要。

<練習問題>

- 1 健康とは肉体的、()並びに社会的に完全に良好な状態であって、単に疾病や虚弱でないということだけではない。

ア 家庭的
イ 衛生的
ウ 精神的

- 2 次は日本憲法第25条の記述である。()にはいる字句として正しいものはどれか。

「全て国民は、()最低限度の生活を営む権利を有する。」

ア 清潔で衛生的な
イ 健康で文化的な
ウ 幸福で近代的な

- 3 次の文章は、健康に関する記述です。()の中に入る語句として正しいものを選びなさい。

() 憲章では、
「健康とは、肉体的、精神的並びに社会的に完全に良好な状態であり、単に疾病や虚弱の存在しないことではない。」と定めている。

ア WHO (世界保健機関)
イ UN (国際連合)
ウ ILO (国際労働機関)

- 4 下の表は、2016 年度健康寿命を、都道府県、男女別に上位3位まで示しています。本県の男性及び女性の順位について、正しいものを次の選択肢から選びなさい。

男性			女性		
順位	都道府県	健康寿命	順位	都道府県	健康寿命
1	山梨	73.21	1	愛知	76.32
2	埼玉	73.10	2	三重	76.30
3	愛知	73.06	3	山梨	76.22

ア 男性 45 位 女性 43 位
イ 男性 9 位 女性 8 位
ウ 男性 15 位 女性 20 位